



## 能登半島地震復興支援活動【2024年11月版】

2024/11/21

**Japan Football Association**

能登半島地震復興支援プロジェクト

# JFA



## 能登半島地震復興支援プロジェクト

#被災地に力を 被災地のニーズに沿ったサッカーによる支援



**がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーのチカラをひとつに!

### JFAの理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、  
人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

サッカーの  
普及

サッカーの普及に努め、  
スポーツをより身近にすることで、  
人々が幸せになれる環境を作り上げる。

サッカーの  
強化

サッカーの強化に努め、  
日本代表が世界で活躍することで、  
人々に勇気と希望と感動を与える。

社会の  
発展への  
貢献

常にフェアプレーの精神を持ち、  
国内の、さらには世界の人々との  
友好を深め、国際社会に貢献する。

### JFAのビジョン

1月1日

能登半島地震による被害

#### 人的被害

死者401人（10月1日時点）

#### 建物損壊

住家被害133,037棟（10月1日時点）

#### 公費解体（災害廃棄物）

申請件数32,410棟 完了件数5,096棟  
解体率16.8%（9月末時点 石川県のみ）

#### 避難生活、仮設住宅

応急仮設住宅159か所6,484戸  
完成率95.3%（9月末時点 石川県のみ）

#### 学校、保育所等の被害

小学校487校、中学校222校、高校128校、  
保育所等17園ほか（9月2日時点）

9月21日～23日

能登半島豪雨による被害

死者 15人 住家被害1,567棟  
（10月25日時点）



＜地域＞  
防災・復興支援

**がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーのチカラをひとつに!

能登半島地震  
復興支援活動

現在までの  
サッカーファミリー復興支援金  
**72,253,505円**  
2024年11月14日時点

#### 活動

JFAが被災者に対して直接実施

2024年度～26年度の計画

**約5,800万円**

- ・子どもたちのこころのケア（アスリート訪問）
- ・JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の実施
- ・学校体育サポート
- ・その他、被災地における復興支援イベント開催や被災者の各種イベントへの招待
- ・**能登半島豪雨に対する緊急支援**

支援・  
コミュニケーション

2024年度～26年度の計画

**約670万円**

被災地域の  
復興を支援

支援の輪を  
広げる

- ・地域産業の支援（ふるさと納税返礼品サポート）
- ・防災の日イベント開催（パートナーとの連携）
- ・被災チームへの交通費等の補助
- ・クラウドファンディングの実施
- ・チャリティオークションの実施
- ・石川県協会の活動の支援
- ・被災地の現状を知ってもらう情報発信
- ・支援いただいている方々への情報発信
- ・**能登半島豪雨に対する情報発信、支援呼びかけ**

#### 施設整備・用具提供

2024年度～26年度の計画

**約1,500万円**

- ・サッカー施設整備
- ・ミニゴール、用具等の配布
- ・**能登半島豪雨に関する情報収集**

JFA

**がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーのチカラをひとつに!

能登半島地震復興支援活動

2024/11/21

2

# 能登半島豪雨災害後のJFAの対応（11/14現在）

## JFA能登半島地震復興支援プロジェクトで継続して一元的に対応

- ・9/23（月・祝） 輪島市サッカー協会などからの要請に基づき、北野石川県FA会長（JFA能登半島地震復興支援特任リーダー）、廣井ツエーゲン金沢クラブキャプテンが、能登町、輪島市を訪問し、飲料水等の物資支援を実施。
- ・9/24（火） 北野会長が、珠洲市、輪島市町野地区を訪問し、飲料水等の物資支援を実施
- ・9/26（木） リスペクト委員会防災・復興支援部会開催／北野会長が、珠洲市を訪問し、飲料水等の物資支援を実施
- ・9/28（土） 北野会長、石川県FA、フリーグヴィンセードール白山のメンバーにより、飲料水等の物資支援と現地ボランティア活動を実施
- ・10/1（火） 北野会長、輪島市門前地区へ飲料水等の物資支援を実施
- ・10/2（水） キリンよりご提供の飲料水を、珠洲市の避難所等へ提供（以後、被災地域へ順次展開。）
- ・10/14（月・祝） 北野会長、ツエーゲン金沢選手、日本財団HEROsにて、輪島市での物資配布と小学生とのサッカー交流を実施
- ・10/15（火） JFA文化創造拠点blue-ing!にて、ちょんまげ隊長つんさんと能登の子どもたちによる活動報告会を開催  
FIFAワールドカップ26 アジア最終予選（3次予選）@埼玉にて、JFA能登半島地震サッカーファミリー復興支援金募金活動を実施
- ・10/19（土） JFAユニクロサッカーキッズ in 石川を石川県輪島市で実施
- ・10/20（日） SAMURAI BLUE（日本代表）森保監督が輪島市を訪問（～10/21（月））
- ・10/26（土） なでしこジャパン（日本女子代表）MIZUHO BLUE DREAM MATCH @国立において、募金活動を実施  
みずほフィナンシャルグループ、キリン、読売新聞から募金活動への参加やメッセージ発信等のご協力
- ・11/9（土） 輪島市まちの保育園の地域運動会へ、元なでしこジャパン（日本女子代表）山根恵里奈さんを派遣  
日本財団HEROsと連携し、杉山美紗さん（アーティスティックスイミング）とともに活動し、災害ボランティア活動にも参加
- ・11/11（月） 能登町立小木小学校で子どもたちへのこころのケアのアスリート訪問を実施  
サッカー日本代表OB・OG会：中西永輔さん、安田理大さん、日本財団HEROs：笹原龍さん（テニス）
- ・11/12（火） 輪島市わじまミドリ保育園で子どもたちへのこころのケアのアスリート訪問を実施後、町野町で災害ボランティア作業を実施  
サッカー日本代表OB・OG会：中西永輔さん、安田理大さん、日本財団HEROs：笹原龍さん（テニス）
- ・11/14（木） 能登町立小木小学校で子どもたちへのこころのケアのアスリート訪問を実施  
サッカー日本代表OB・OG会：久保竜彦さん、ハーフナー・マイクさん、日本財団HEROs：小西美加さん（野球）

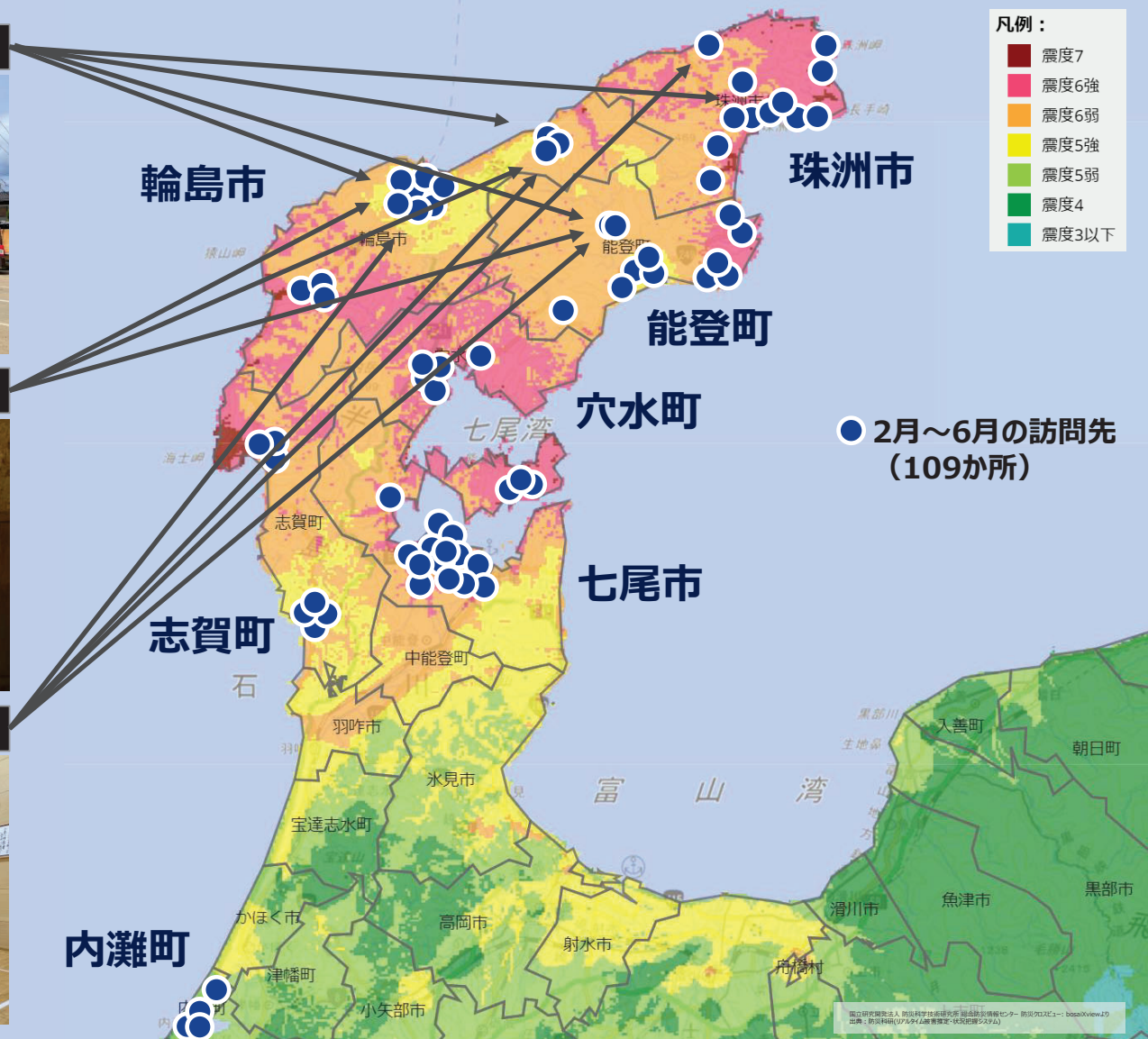


避難者  
スペース

KIRIN

和光幼稚園

輪島市／和光幼稚園





# Appendix

The background of the slide is a solid dark blue-grey. Overlaid on this are several horizontal, rounded rectangular bars of a lighter blue-grey color. These bars are arranged in a staggered, overlapping fashion, creating a sense of depth and movement. A prominent diagonal line, also in the lighter blue-grey color, runs from the top right towards the bottom left, intersecting the horizontal bars. The overall aesthetic is modern and minimalist.

# 能登半島地震復興支援プロジェクト

#被災地に力を 被災地のニーズに沿ったサッカーによる支援

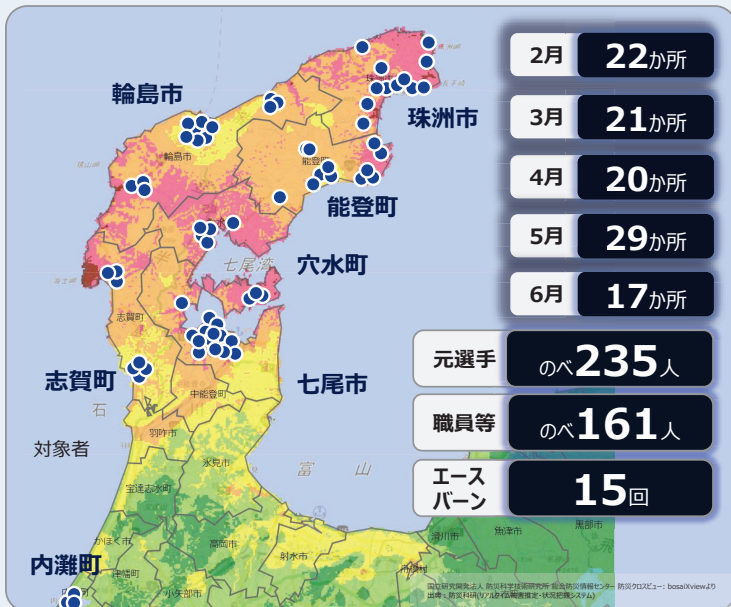


**がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーのチカラをひとつに!



## 子どもたちのこころのケア

能登半島の6市町と内灘町において、訪問可能なすべての小中高校と保育所等を各種スポーツのトップアスリート等が訪問し子どもたちのこころのケアを実施



## ウォーキングフットボールによるコミュニティ支援

輪島市、珠洲市、能登町において、「ウォーキングフットボール」を使って老若男女問わず笑顔の場を作ることで継続したコミュニティの絆づくりを支援



## サッカー活動の再開や継続の支援

被災したサッカーチームへの活動場所確保や移動の支援、復興支援イベントの開催や招待などサッカーファミリーの活動再開・継続を支援



## 学校体育サポート・夢の教室等

小学校・中学校における体育の授業サポートやJFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催、子どもたちの招待等

他にも、被災地のニーズに沿った様々な活動を継続して実施。



全国からの支援

サッカーファミリー復興支援金  
2024年11月14日時点

**71,856,879円**

JFAによる拠出

日本赤十字社への義援金  
2024年1月理事会決議

**5,000,000円**

**JFA**

**がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーのチカラをひとつに!

能登半島地震復興支援活動

2024/11/21



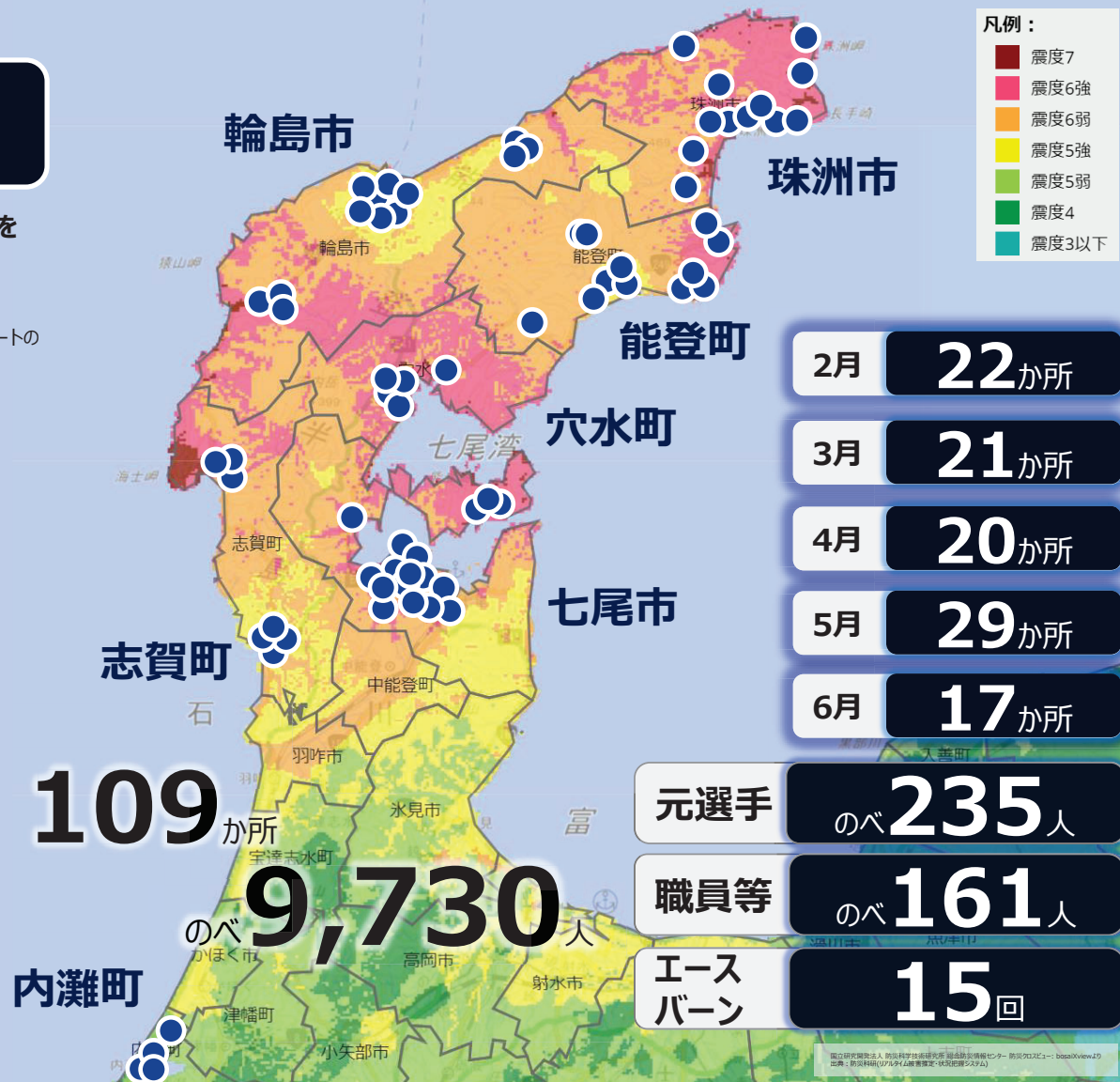
# 子どもたちのこころのケア

能登半島の6市町と内灘町において、訪問可能なすべての小中高校と保育所等を  
各種スポーツのトップアスリート等が訪問し、子どもたちのこころのケアを実施

**目的** 災害の直後に運動機会を失い、目に見えにくいストレスを抱えがちな子どもたちのこころのケア  
**運営** サッカー日本代表OB・OG会や、日本財団HEROs、トップリーグ連携機構等、様々なスポーツのトップアスリートのご協力により実施。  
**場所** 被災6市町を中心に、希望のある小中高校と幼稚園・保育所等を訪問。教育委員会等と連携し調整。

訪問先	小・中・高	保育所等
珠洲市	12	1※
輪島市	4※	5※
能登町	10	5
穴水町	3	3
志賀町	4	3
七尾市	13	17
内灘町	1	4

6月までの実施分 ※学校・園の休止・一時移転等により現時点で実施困難な学校・園あり







2024年2月19日 珠州市飯田小学校  
元サッカー日本代表 永島昭浩さん  
日本財団HEROsより  
テニスプレーヤー 笹原龍さん  
ボディーボーダー 堀由美恵さん  
テニスプレーヤー 松坂拓紀さん



2024年4月17日 能登町小木保育所  
元ソフトボール日本女子代表 坂井寛子さん  
(日本トップリーグ連携機構から)



2024年4月18日 能登町うしつ保育所  
元なでしこジャパン 海堀あゆみさん





2024年4月30日 能登町松波中学校  
元サッカー日本代表 田中隼磨さん  
ツエーゲン金沢クラブキャプテン 廣井友信さん







## ウォーキングフットボールによる コミュニティ支援

老若男女楽しむことができる、「ウォーキングフットボール」を活用して、  
笑顔の場を作ること、被災地域のコミュニティづくりを支援

5/12  
能登町

74人

6/22  
輪島市門前

36人

6/23  
輪島市輪島

102人

7/14  
珠洲市

80人







2024年7月14日 珠洲市三崎中学校

**JFA・キリン**  
ビッグスマイルフィールド

**JFA**  
PARTNERSHIP  
PROJECT  
for NOTO

**JFA** **がんばろう 能登!**  
サッカーファミリーの笑顔と汗を

能登半島地震復興支援活動

2024/11/21

12



## サッカー活動の継続や再開の支援

交通費・会場費の補助

練習場所確保のサポート・各種調整

各種登録料免除・特別対応

復興支援イベントの開催や招待

3月7日 森保監督とのオンライン交流

輪島・珠洲・能登町の4種登録3チームが参加



4月7日 JFAレディース／ガールズサッカーフェスティバル

元なでしこジャパン3名が参加 JFAから職員1名派遣



6月1日 夢キャンプ with SAMURAI BLUE

被災地の4種チームをJFAが夢フィールドへ招待



6月15日 石川県協会 復興支援フェスティバル

2種・3種・女子チームを招待 JFAから職員3名派遣



## 学校体育サポート・夢の教室等

学校体育サポートの実施

JFAこころのプロジェクトの実施

文京区への輪島市中学生の招待

8月21日～23日

JFA×文京 Dream Project

「街と能登の応援フェス」



学校の部活動でも利用されていた公の体育施設が閉鎖となり、仮設住宅の建設地ともなっている石川県輪島市の中学校2年生全員を文京区へ招待し、将来について具体的にイメージする機会を設けることで、能登半島地震からの被災地の一日も早い復興につなげられるよう、文京区の中学生も参加する「復興祈念スポーツ交流会」や「JFAこころのプロジェクト 夢の教室」等を実施。





サッカーを輪島で出来ないから  
金沢に残るか輪島に残るか家族ですごく悩んで

### 支援の輪を広げよう | がんばろう能登！サッカーファミリーのチカラをひとつに！

3/7（木）能登地方の小学生年代のサッカークラブ3チームを対象に、オンラインイベントを行いました。  
元サッカー日本代表の永島昭浩さんMCのもと、子供達は元気に身体を動かし、積極的に手を上げて森保監督へ質問  
をしていました。被災地の状況と合わせて、是非ご覧下さい。（2024年3月15日配信）



Q 今回の夢キャンプ2024を企画したきっかけ  
仮設住宅などが建ったりして  
サッカーをする機会がない子どもたち

### Team Cam 特別編 | 夢キャンプ2024 with SAMURAI BLUE

2024年6月1日（土）、高円宮記念JFA夢フィールドにて夢キャンプ2024 with SAMURAI BLUEを開催。能登  
半島地震によって普段使っていたグラウンドに仮設住宅が設置されるなど、これまでどおりの活動が困難になっている被災  
地域のサッカー少年・少女を勇気づけるため、#SAMURAIBLUE の選手たちとJFAのパートナー企業と協力し開催さ  
れました。#小川航基選手、#鈴木唯人選手、#相馬勇紀選手、#谷口彰悟選手、#橋岡大樹選手、#町田浩樹  
選手、元サッカー日本代表の巻誠一郎さん、JFAコーチたちと一緒に、天然芝の上でサッカーを楽しみ、選手への質問・  
交流コーナーや、参加者全員でカレーを食べるなど、笑顔溢れる1日となりました。（2024年6月10日配信）





## サッカーファミリー復興支援金への寄付

### ■クラウドファンディング（2/26～5/15）

**2,373,500円**（目標の237%）

継続予定

被災地に力を | 能登半島地震サッカーファミリー復興支援金

#JFAクラファン - CAMPFIRE (キャンプファイヤー) (camp-fire.jp)

### ■サッカーファミリー復興支援金口座（2/26～）

**4,534,053円**

継続中

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 3229041

公益財団法人日本サッカー協会 サッカーファミリー復興支援金口

サイイ)ホソサカ-キヨウイ サカ-ファミ-フコウシエンキグチ

### ■試合会場等での募金活動

**1,290,909円**

継続中

### ■チャリティオークション（第6弾まで）

**18,983,243円**

継続中

### ■チャリティTシャツ販売

**386,400円**

### ■復興支援マッチチケット販売額（7/13@金沢）・同額をJFAが拠出

**22,342,700円・22,342,700円**



合計

**72,253,505円**

（11月14日現在）

JFA

がんばろう 能登!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!

能登半島地震復興支援活動

2024/11/21

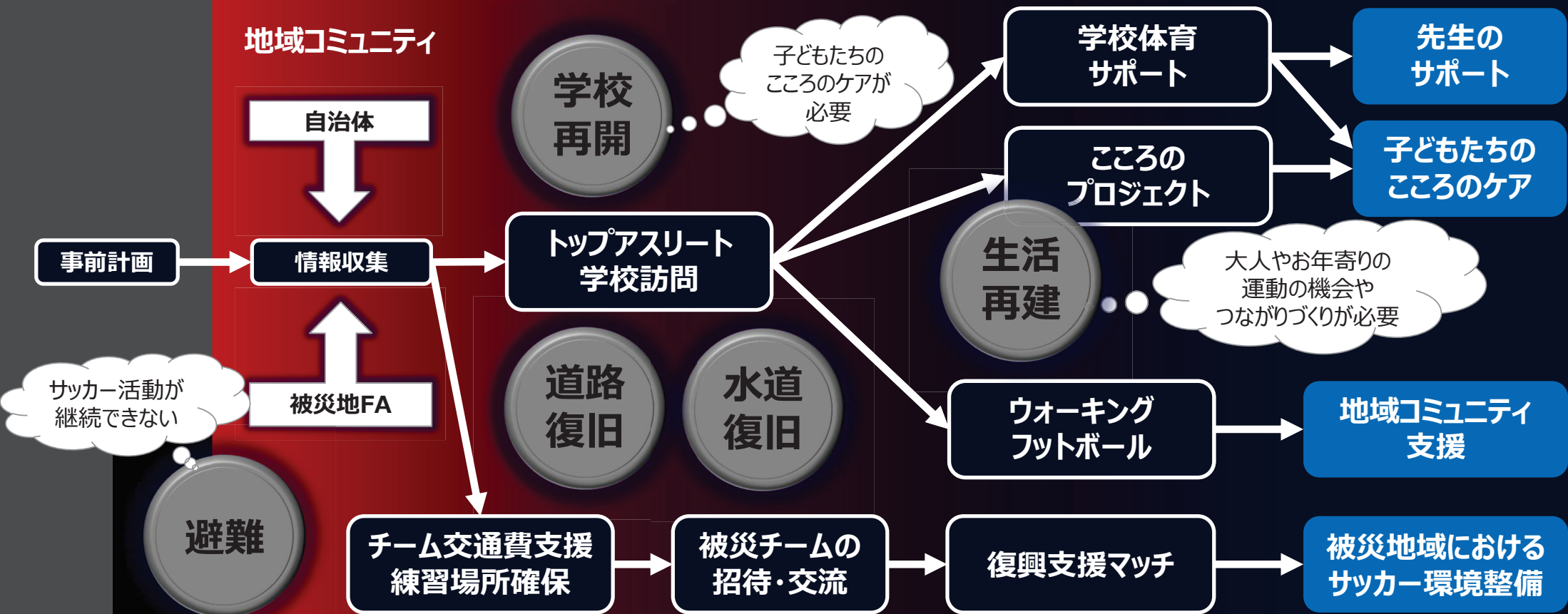
15

# #被災地に力を 被災地のニーズに沿ったサッカーによる支援

災害前

災害直後

災害後





1月

● 1月1日 能登半島地震発生

初動対応 JFA会長ステートメント発信 AFCアジアカップにおいて横断幕掲出・喪章着用

JFA 1月理事会（1月11日）

【決議】義援金500万円の拠出

JFA 1月評議員会後（1月28日）

被害状況・初動対応について報告

● 2月1日・2日 巻誠一郎防災・復興支援委員長現地訪問

● 2月7日～ トップ・アスリートによる被災地学校・園訪問開始

6月末までに被災6市町等109か所9,730人を対象に実施  
（日本財団等と共同運営／日本代表OB・OG会、トップリーグ連携機構等と連携）

JFA 2月理事会（2月15日）

【決議】登録料免除措置および資格更新に関する特別対応措置の実施

【決議】北野孝一復興支援特任リーダーの任命

【決議】能登半島地震復興支援プロジェクトチームの設置

● 2月中旬 石川県サッカー協会能登半島地震災害支援金口座開設  
SAMURAI BLUE(日本代表)遠藤航キャプテンが1,000万円を寄付



● 2月下旬 JFA復興支援金口座開設・クラウドファンディング実施

3月

JFA 3月理事会（3月7日）

【決議】ユニフォームへの復興支援メッセージ表示

- 3月7日 SAMURAI BLUE 森保監督リモート交流  
輪島市、珠洲市、能登町の会場と夢フィールドをオンラインでつなぎ、  
松本フィジカルコーチとの身体を動かすプログラムと森保監督との交流を実施
- 3月14日 宮本専務理事被災地訪問（輪島市、七尾市）
- 3月21日 FIFAワールドカップ26 アジア2次予選 兼 AFCアジアカップサウジアラビア2027予選  
朝鮮民主主義人民共和国代表戦（国立競技場）でサッカーファミリー復興支援金募金を実施

3月定時評議員会（3月23日）

【報告】被害状況・活動状況

- 4月2日 被災6市町の登録者に対する  
各種登録料免除・特別対応（資格復活等）の案内開始
- 4月7日 JFAレディース／ガールズサッカーフェスティバル ゴーゴカレースタジアムで開催  
元なでしこジャパン宮間あやさん、海堀あゆみさん、岩渕真奈さんが参加

4月理事会（4月18日）

【報告】被害状況等・交通費等補助実施

- 4月上旬 被災6市町の登録チームに対する交通費・会場費補助の受付開始

がんばろう  能登！

サッカーファミリーのチカラをひとつに！

組織名・役職名は、当時のもの。



5月

- 5月12日 JFA・麒麟ビッグスマイルフィールドを能登町柳田小学校で開催
- 5月20日 能登半島地震復興支援チャリティオークション開始

5月理事会（5月23日）

【報告】被害状況・活動状況等

がんばろう 能登!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!



6月

- 6月1日 夢キャンプ with SAMURAI BLUEをJFA夢フィールドで開催
- 6月11日 FIFAワールドカップ26 アジア2次予選 兼 AFCアジアカップサウジアラビア2027予選シリア戦（エディオンピースウイング広島）でサッカーファミリー復興支援金募金を実施
- 6月15日 石川県FA復興支援フェスティバルをゴーゴーカーレースタジアムで開催  
SAMURAI BLUE 遠藤航キャプテンが参加
- JFA・麒麟ビッグスマイルフィールドを輪島市の2会場で開催  
6月22日 輪島市立門前東小学校・6月23日 石川県立輪島高校





7月

- 7月13日 MS&ADカップ2024 ～能登半島地震復興支援マッチ がんばろう能登～  
ガーナ女子代表戦を石川県／金沢ゴーゴカレースタジアムで開催
- 7月14日 JFA・キリンビッグスマイルフィールドを珠洲市立三崎中学校で開催



7月理事会（7月18日）

【報告】被害状況・活動状況等

8月

- 8月21日～23日 JFA×文京 Dream Project「街と能登の応援フェス」を開催



9月理事会（9月19日）

【報告】被害状況・活動状況等

9月

- 9月21日 能登半島豪雨災害発生

10月

- 10月15日 FIFAワールドカップ26 アジア最終予選（3次予選）  
オーストラリア戦（埼玉スタジアム2002）でサッカーファミリー復興支援金募金を実施

10月理事会（10月17日）

【報告】被害状況・活動状況等

The background features a series of overlapping, horizontal, trapezoidal shapes in light gray and white, creating a sense of depth and movement. The shapes are arranged in a staggered, descending pattern from the top right towards the bottom left.

**Thank you.**